

# 群馬県議会だより

## 第103号

発行/群馬県議会 編集/県議会図書広報委員会  
題字は高崎市立高崎経済大学附属高等学校2年生 書道部 佐藤 祐菜さんの書道作品です 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 TEL 027-226-4131 (政策広報課)

### あけましておめでとうございます

本年も県民の皆さまのために頑張ります

<b>北群馬郡</b> 定数1 大林 裕子	<b>甘楽郡</b> 定数1 牛木 義	<b>吾妻郡</b> 定数2 入内島道隆 水野 喜徳	<b>利根郡</b> 定数1 星野 寛	<b>佐波郡</b> 定数1 井田 泉	<b>邑楽郡</b> 定数3 久保田順一郎 川野辺達也 森 昌彦						
<b>前橋市</b> 定数8(欠員1) 狩野 浩志 水野 俊雄 酒井 宏明 安孫子 哲 本郷 高明 鈴木 数成 宮崎 岳志	<b>高崎市</b> 定数9 橋爪 洋介 後藤 克己 松本 基志 高井俊一郎 追川 徳信 鈴木 敦子 大沢 綾子 清水 大樹 中島 豪	<b>桐生市</b> 定数3 井田 泰彦 相沢 崇文 亀山 貴史	<b>伊勢崎市</b> 定数5 井下 泰伸 大和 勲 加賀谷富士子 斉藤 優 須永 聡	<b>太田市</b> 定数5 あべ ともよ 薬丸 潔 穂積 昌信 秋山健太郎 今井 俊哉	<b>沼田市</b> 定数1 金井 康夫	<b>館林市</b> 定数2 須藤 和臣 松本 隆志	<b>渋川市</b> 定数2 星名 建市 金子 渡	<b>藤岡市・多野郡(定数2欠員1)</b> 金沢 充隆	<b>富岡市</b> 定数1 矢野 英司	<b>安中市</b> 定数2 伊藤 清 栗野 好映	<b>みどり市</b> 定数1 丹羽あゆみ

群馬県議会議員選挙区別(定数50名 現員48名 令和6年12月13日現在)

### 新年のごあいさつ

群馬県議会議長

須藤 和臣



明けましておめでとうございます。  
令和7年の新春を迎え、群馬県議会を代表して、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

昨秋は、衆議院議員総選挙が行われ、少数与党ながらも第二次石破内閣が発足いたしました。石破内閣の基本方針では、「すべての人に安心と安全をもたらす社会を実現する」とされており、防災庁の設置をも目指されています。

このことは、毎年のように避難を伴う大規模な自然災害が日本列島の随所で発生している状況において、地方公共団体及び住民にとっては、歓迎すべきことであると考えます。

昨年8月に開催された1都9県議会議長会においても、群馬県議会が提案した首都直下地震の際の広域避難のガイドラインの策定を国に求める議案が採択されました。防災庁の設置とともに、こうした広域的な取組が関係自治体と協力して迅速に行われることを望みます。

さて、昨今、県議会において、大学生との意見交換や議員が高校へ出向いて政治や選挙等について解説し質問を受けるなど、若い世代への主権者教育を積極的に推進しております。昨年は、19の高校からリクエストがあり実施され、約2500名の生徒が参加しました。

また、国会や地方議会に要望を出せる制度として住民の皆様は、請願権を有します。18歳未満の方や日本国の住民であれば外国籍の方も請願を提出できます。受理した請願は議会で誠実に審査されます。これらの普及にも現在、取り組んでおります。

県議会の各議員は、それぞれの地域においても県民の皆様の声をしっかりと受け止めて県政に届けます。本年も最善を尽くしてまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

結びに県民の皆様のご多幸をご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

# 質疑及び一般質問

令和6年11月28日、29日、12月3日に開催された質疑及び一般質問では、次の議員が質問を行いました。各議員の質問の中から1問をピックアップし、その要旨を掲載します。

CHECK! 白熱議論を映像でご覧ください!

下の各議員の横にある二次元コードから、掲載の質疑及び一般質問の映像を見ることができます

11月28日(木)



**井下 泰伸** 自由民主党 (伊勢崎市)



### ▶ 県道桐生伊勢崎線バイパスについて

Q 次期県土整備プランの中心的事業に位置付けられている県道桐生伊勢崎線バイパスの整備効果と今後の進め方について伺いたい。

#### A 県土整備部長

市街地の円滑な交通を確保するため、伊勢崎市上諏訪町地内から国道462号の「鹿島町南」交差点までをバイパスとして結ぶ計画である。このバイパスの整備により、まちなかの賑わいの妨げになっている渋滞の緩和を図ることで、市が進める「良好な住環境とウォークアブルで賑わいのあるまちづくり」の実現に向けて大きく貢献できることから、早期の事業着手に向けて取り組んでまいりたい。

11月29日(金)



**松本 隆志** 自由民主党 (館林市)



### ▶ 中学校卒業後のひきこもり支援について

Q 中学校卒業後、学校から離れてひきこもり状態であることもが、支援につながっていない現状があると聞いている。県の支援について伺いたい。

#### A 生活子ども部長

県では、子ども自らが望む進路を選択できるよう、相談支援事業を行っている。子どもが学校等から離れる前に支援につながることが重要であり、県内全ての中学校等に本事業への協力を通知した。加えて、福祉等の各支援機関がひきこもり状態の子どもがいることを認知したときには本事業を案内してもらうことも重要であるため、各支援機関への周知等を引き続き実施し、必要な方が必要な支援につながることを目指してまいりたい。

12月3日(火)



**高井 俊一郎** 自由民主党 (高崎市)



### ▶ 経済の好循環を実現するための政策について

Q 賃上げ・手取り増・消費・売上増という経済の好循環の流れを作るため、賃金の上げが重要であると考えているが、県の取組について伺いたい。

#### A 知事

国では最低賃金を「2020年代に全国平均1500円」へ引き上げる目標を掲げている。群馬県としても、経済界の方々の声に耳を傾けながら、最低賃金、実質賃金を上げるためにどのような戦略が必要なのか、改めて真剣に議論したい。「家計」への配慮はもちろん、「企業」の挑戦をしっかりと支えながら、賃金上昇から始まる経済の好循環の流れを確かなものにしていきたい。



**栗野 好映** つる舞う (安中市)



### ▶ いわゆる「闇バイト」に関連する対策状況について

Q 首都圏を中心に連続発生している、いわゆる「闇バイト」に関連した犯罪について、現状及び県警察が取り組んでいる対策を伺いたい。

#### A 警察本部長

SNS上の情報に応募して特殊詐欺に加担した者を10月末現在で8人検挙した。また、SNS上の募集情報に対しては、個別警告を実施しているほか、学生ボランティアが発見した募集情報は、10月末現在で565件削除されている。中高生等には「情報モラル講習会」で注意喚起を、犯罪実行者グループに脅迫されている者に対しては警察が保護する旨を呼び掛けている。引き続き広報啓発を推進してまいりたい。



**本郷 高明** リベラル群馬 (前橋市)



### ▶ 人生会議<sup>(※)</sup>について

Q 人生会議について、県として普及・啓発をどのように進めているのか伺いたい。

#### A 健康福祉部長

人生会議の認知度は十分と言えない状況にある。そのため、本県が作成した在宅医療・介護支援パンフレットや、動画やSNSを活用し周知啓発に取り組んでいる。また、医療や介護に携わる専門職を対象に研修会を開催し、延べ858人が受講した。今後も、本人や家族の意向がより尊重される医療やケアの実現を目指し、人生会議の普及・啓発を着実に進めてまいりたい。



**薬丸 潔** 公明党 (太田市)



### ▶ Gメッセ群馬の予約について

Q Gメッセ群馬を国家資格試験会場として利用するような公益性の高い利用については、優先的に予約受付すべきと思うがどうか。

#### A 戦略セールス局長

Gメッセ群馬は、公の施設として利用者の公平性を確保するため、施設の予約については、展示ホールや会議室ごとに、利用規約で定めている。国家試験や入学試験のように公益性を有し、確実に会場を確保しておく必要がある催事もあることから、指定管理者と連携して他施設の管理・運営方法を研究するなど、県有施設としての適正かつ円滑な管理・運営に努めてまいりたい。



**川野辺 達也** 自由民主党 (邑楽郡)



### ▶ 交通弱者の移動手段確保について

Q 運転免許を返納した高齢者などが安心して生活できる社会を実現していくことが重要であると考えているが、県の考え方や取組について伺いたい。

#### A DX推進監

県では地域内交通を担っている市町村に対して、限られた資源を有効に活用するため「地域公共交通計画」の策定を促している。市町村が既存の地域内交通を見直す際、デマンド式交通などの新たな移動手段の導入を検討する場合には、試験運行費用の一部を支援している。今後も、地域の多様な移動手段の確保を促し、誰もが安全で快適に移動できる社会の実現に向けて取組を進めてまいりたい。



**今井 俊哉** 自由民主党 (太田市)



### ▶ 農業振興にける知事の熱意について

Q 知事の役割として、現場を訪問し関係者を鼓舞するとともに、発信力を活かして産地・産品をPRすることを期待するが、農業振興にける熱意を伺いたい。

#### A 知事

農業は、群馬県が誇る魅力的なコンテンツである。これまでYouTubeやSNSを通じて、県が力を入れている有機農産物や「やよいひめ」等の県オリジナル品種の魅力がPRしてきた。こうした取組が県産農畜産物の消費拡大につながり、農業者への激励にもなればと考えている。これからも農業の生産現場に足を運び、実態を把握したうえで、農業者の思いや努力を受け止め、農業が持つ魅力を引き続き発信していきたい。



**井田 泉** 自由民主党 (佐波郡)



### ▶ コメ不足による価格上昇と今後のコメ生産への影響について

Q 今年の夏のコメ不足以降、価格上昇に伴い、主食用米の作付けが増えると聞く。生産量増加によるコメ余剰や米価の下落につながる懸念がある。県の今後の対応を伺いたい。

#### A 農政部長

群馬県では、急激な米価変動による農家経営への影響を最小限に抑えるため、行政やJAグループ等で構成する群馬県農業再生協議会が、主食用米生産量の目安を算定し、生産者に情報提供をしている。また、コメの生産過剰とならないよう、消費拡大も図りつつ、国の交付金を活用して加工用米や飼料用米、飼料イネ等の作付けを促し、関係機関とも連携して、需要に応じたコメ生産の推進に取り組んでいく。



**松本 基志** 自由民主党 (高崎市)



### ▶ 小児医療センター再整備と医療的ケア児等支援センターについて

Q 小児医療センター再整備の進捗状況と医療的ケア児等支援センターの小児医療センター内への設置について伺いたい。

#### A 病院局長

病床規模は、NICU(新生児集中治療室)とGCU(新生児回復室)の33床を42~45床に増やし、小児・新生児対応の機能を強化する。産科は18床を6~9床に減らし、群馬大学医学部附属病院に集約することで、県内全体での母体対応の機能を強化する。医療的ケア児等支援センターは、新病院の建物内に配置できるよう進めている。今年度末の再整備マスタープラン策定に向けて、関係機関との調整や院内での検討を進めていく。



**斉藤 優** 自由民主党 (伊勢崎市)



### ▶ 人口減少社会に対する知事の考え方について

Q 将来、人口減少を避けることが難しい現状において、どのように向き合っていくのか、知事の見解を伺いたい。

#### A 知事

群馬県に住みたい、子どもを育てたい、安全で暮らしやすい、そう思われる県にするため、ライフステージごとの支援策を強化し、全庁をあげて取り組む。地方移住の関心が高まる中、移住人口の増加策にも引き続き取り組む。また、デジタルクリエイティブ人材の育成などにより、他にはない価値を持ち、人を惹きつける求心力を持ちたい。攻めの姿勢で、さらに魅力的な県になっていくよう盛り上げていきたい。



**星野 寛** 自由民主党 (利根郡)



### ▶ (新)沼田高等学校開校に向けた準備状況について

Q 令和7年4月の(新)沼田高等学校開校に向けた準備状況について伺いたい。

#### A 教育長

統合後に共に学ぶことになる沼田高校、沼田女子高校の生徒・教職員が一体となって検討を重ね、生徒の考えや思いを取り入れて、準備を進めている。また、図書館と探究的学習スペースを融合した「メディアラーニングセンター」を配置した増築棟を現在整備中で、既存校舎教室棟1階部分の改修工事は、おおむね完了した。新高校が魅力あふれる地域の中核校となるよう全力で準備を進めたい。

※ 人生会議…もしものときに備え、自らが望む医療やケアについてあらかじめ考え、家庭や医療・介護関係者と話し合い、共有する取組

## 第3回前期定例会（決算審査）のあらまし

▶10月11日以降の前期定例会についてお知らせします。  
 決算特別委員会（10月10日設置）では、10月16日、17日に分科会ごとに現地調査や審査が行われました。また、10月25日には各分科会主査から報告を受けた後、総括質疑を行いました。

10月30日の本会議では、決算特別委員会の審査結果について委員長から報告が行われた後、討論と採決が行われ、決算に関する4議案は全て可決・認定されました。

## 第3回後期定例会のあらまし

▶令和6年第3回後期定例会は、11月25日から12月13日までの19日間にわたって開催されました。

### ▶議案

11月25日には、知事から、県立高校に個人所有のパソコンを保管する鍵付きロッカーの整備に係る経費や、県立赤城特別支援学校（前橋市）の分教室を群馬病院（高崎市）に設置するための経費及び人事委員会勧告に基づく給与改定に伴う増額等、53億5,396万円を増額する**一般会計補正予算案**など**30議案**が提出されました。

また、12月13日には人事案件**3議案**が提出されました。

議会からは、委員会提出議案として、条例案**1議案**が発議されました。

### ▶質疑及び一般質問

**12人の議員**による質疑及び一般質問が行われ、県政全般について活発な議論が交わされました。（2面参照）

### ▶常任委員会・特別委員会

各常任委員会、各特別委員会が開催され、付託議案や所管する事項などについて審査を行いました。

### ▶議決

議決は、12月13日に行われました。

知事から提出された**議案**は、全て**可決・同意**されました。

議会から発議された**議案**についても**可決**されました。また、**18件**の請願が**採択**されました。



### ▶可決された主な議案

- 令和6年度群馬県一般会計補正予算（第5号）
- 群馬県屋外広告物条例の一部を改正する条例  
：屋外広告物の点検義務の規定等を設けようとするもの
- 群馬県公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例  
：霧積発電所を設置しようとするもの

# 若者の政治への関心を高める取組



## ガチかける GACHI高校生×県議会議員

※GACHI(ガチ)：群馬県議会アクティブ・シチズンシップ・ハイスchoolの略

群馬県議会では、若者の政治への関心を高めるため、議員が高等学校等を訪問し、生徒と意見交換する事業を、平成29年度から実施しています。

議員が、政治や選挙の仕組みについて、○×クイズを交えて分かりやすく解説した後、生徒からの様々な質問に答えます。

県内すべての高等学校及び高等部のある特別支援学校を対象に募集をしており、今年度は19校から申込をいただきました。11月1日からスタートし、2月上旬にかけて順次実施していきます。

### ～政治を知らなきゃソンをする！～を開催

#### 県立高崎女子高等学校（参加議員：須藤 和臣議長、大林 裕子議員、秋山 健太郎議員、丹羽 あゆみ議員）

主なやりとり（Q：生徒 A：議員）

- Q 過疎化対策として、地域の小さな学校も残していく取組が必要と考えますがどうですか。
- A 過疎地域では小さな学校もあり、人数が少ないからこそその教育ができるという利点もあります。学校の強みを生かして、さらに地域愛も育める教育を、皆さんと私たちと一緒に考えていけたら素晴らしいことだと思います。
- Q 女性議員の割合と、女性の社会進出のための取組を教えてください。
- A 2年前の県議会議員選挙では、定数50人のうち女性議員が7人と過去最高になりました。女性の社会進出としては、県職員も管理職に女性を登用していこうという動きがあります。また、私たちも、一般の会社においてできるだけ女性の管理職を増やそうと働きかけをしていますし、県でもそのようなセミナーを行っています。
- Q 18歳になると選挙権が与えられ、政治に参加する機会が増えますが、18歳未満の者が政治に参加する方法はありますか。
- A 請願権があります。それを使って群馬県に要望を伝えると、それが妥当であるか審査するのが県議会です。



高崎女子高校での質疑応答の様子

●2年 江原 幸さん  
 知識がないことで、「選挙に行かない」という選択をしてしまうことがあると思うので、たくさん情報を仕入れて、自分で考えられるようになりたいと思いました。

●2年 清水 織さん  
 難しいことではあると思いますが、友達と話す際に、政治の話題などを出していただければいいな、と思います。

#### 県立高崎特別支援学校（参加議員：森 昌彦議員、宮崎 岳志議員）

主なやりとり（Q：生徒 A：議員）

- Q 公共交通機関を増やしてほしいです。
- A 市町村とも相談して、みんなが便利に使えるように、できることはしていきたいと思っています。
- Q 議員は群馬県に何人いますか。
- A 県議会議員は現在48人です。それとは別に、市町村にはそれぞれの市町村議会議員がいます。
- Q 若い人が選挙に行くような世の中にしてほしいです。
- A 今は若い方の投票率が低下していますので、若い方が選挙に行けるような体制づくりに取り組んでいきたいです。



高崎特別支援学校での○×クイズの様子



### 全国都道府県議会議長会 表彰状の伝達

12月13日に在職25年以上、15年以上の議員に対して、全国都道府県議会議長会表彰状の伝達が行われました。また、議会から顕彰状が授与され、知事から感謝状が贈呈されました。

#### 受賞者

- (議員在職25年以上)  
**久保田 順一郎 議員**  
**星野 寛 議員**
- (議員在職15年以上)  
**あべ ともよ 議員**



### 大学生が県議に直撃インタビュー ～若者の主権者意識を高める取組を実施～

「主権者教育を推進する群馬県大学コンソーシアム」の学生チームが、12月4日と10日に県議会議員にインタビューを行いました。

これは学生たちが自ら考えた企画で、グループごとに「交通政策」「過疎化」「観光魅力向上」など5つのテーマを設定し、議員にインタビューを行い、その内容を学生の間で共有することで同世代の若者たちの主権者意識を高めることを目的としています。

「交通政策」グループの学生からの「GunMaaSの取組に期待していることは？」という質問に対し、追川徳信議員は「県全体で同じ目標に向かって進めてほしい。一部の都市部で進めているだけではいけない。実証実験が少し始まったところだが、もっと急がないといけない」と、真剣に答えていました。



学生からインタビューを受ける追川徳信議員



### ぜひお聴きください！

エフエム群馬 新春特別番組「議長・副議長に聞く」  
令和7年1月6日(月) 午後6時45分～6時55分



須藤和臣議長=写真右=と金井康夫副議長=同左=が、新年の抱負や令和6年を振り返っての感想などについて語ります。ぜひお聴きください。



### 議会図書室について

一般の方もご利用いただけます。

- ◇場所 議事堂1階南側(前橋市大手町1-1-1)
- ◇利用時間 平日の午前8時30分から午後5時15分まで
- ◇図書・資料の貸出し 期間：2週間 冊数：3冊以内
- ◇注意事項

群馬県議会図書室は地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究のため、設置されています。議員の利用を妨げない範囲での利用になります。学習での利用はご遠慮ください。



群馬県議会ホームページには、新着図書案内も掲載しています。ぜひご覧ください。



公職選挙法により、議員が選挙区内の人や団体に対し、年賀状等のあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出すことは禁止されています。

県議会では、弔電を自粛する申し合わせを行っています。

### Information

県議会だより電子書籍版(カタログポケット)は、スマートフォンや、タブレット端末等でご覧になれます。音声読み上げ機能(10言語)にも対応しています。閲覧方法は、こちらからご確認ください。



過去の県議会だよりは、こちらからご覧ください。



県議会ホームページ 群馬県議会 検索  
県議会の最新情報は公式 SNS でも発信しています。



群馬県議会YouTube  
群馬県 YouTube 公式チャンネル tsulunus



※写真は昨年の演奏の様子です

#### 県議会中継

テレビ 群馬テレビ 午前10時～〈生中継〉  
本会議(質疑及び一般質問)をご覧ください。

インターネット 県議会ホームページ【議会中継】  
(生中継・録画)

本会議(全日程)をご覧ください。



スマートフォンでの視聴はこちらから↑

- 「県議会だより」は年4回発行しています。次号は、令和7年4月6日(日)発行予定です
- 「県議会だより」のご意見については、政策広報課へお寄せください

☎ 027-226-4131 FAX 027-221-8201 ✉ giseisaku@pref.gunma.lg.jp